

平成 28 年度 三条市道徳部 活動報告

部長 二宮 和美

1 研究主題

道徳の教科化に向けて、道徳授業のあり方を考える

2 研究の概要

道徳の教科化を控え、どのように道徳授業を進めていけばよいのかと不安を抱えている部員が多い。そこで、昨年度から教科化に向けての研修を進めている。今年度は、講師を招いて確実な研修を積むことにした。また、その研修内容を受けて、実際に授業研究を行ったり、実践を持ち寄って、情報交換を行ったりして、実践力を高めたいと考えた。

3 研究の実際

(1) 第1回研修会

実施日：6月30日

場 所：三条市立長沢小学校

講演会：「道徳の教科化に向けて」

上越教育大学 副学長 林 泰成 様



(2) 第2回研修会

実施日：9月28日

場 所：三条市立飯田小学校

指導者：三条市立長沢小学校 校長 吉田 順一



【第1部：授業研究】

授業者：三条市立飯田小学校 教諭 田邊 豊

2学年 主題名「思いやりをもってかかわろう」

【第2部：道徳授業の実践発表】

各部員が授業実践について発表し、情報交換を行う。

4 成果と課題

昨年度から行っている「道徳の教科化」に向けての研修であるが、今年度は講師に林先生を迎えて講義を受けることができた。道徳が教科化されると、具体的にどのような点が違うのか、現行の指導要領と比較しながら、わかりやすく説明していただいた。また、実際の授業では、どのように変わるのかという点についても学ぶことができた。自分が道徳授業を行う際のイメージをすることができ、少し不安がなくなった。大変有意義な研修会となった。

第2回目の授業では、第1回目の研修会で学んだ内容を生かして、教科化を意識した授業研修を行った。生き生きと自分の考えを発表する姿が印象的であり、素晴らしい授業であった。しかし、「議論する」場面が少なく、子ども同士が意見交流できる工夫をすることが課題として残った。この授業を参考にしながら、教員一人一人が改善点を明確にした授業実践を重ねることを確認するよい機会となった。授業研究は、来年度も続けていきたいと考えている。

授業の協議会の後、第2部として部員からの授業の実践発表を行った。日頃の道徳授業を発表し合い、意見交換することで、今後の授業の参考にすることができた。

